

努力と勇気でチャンスをつかむ

**競争を生き抜く代理店**

(株)日本シンクタンク  
取締役 代表 那須顯一

TEL06-6282-6488(代)  
<http://www.j-thinktank.com/>

# 行政側で足並みそろわづ トネリ

## 工事爆発事故

6月に入り、急に暑さが増してきました。本格的に夏の電力需給が取り上げられ、これまで原発再稼働に反対姿勢を示していた、橋下徹大阪市長が、「上辺や建前論ばつかり言つてもしようがない。事実上の容認です」と、容認発言をされたが、足並みがそろつておらず、方向性についての合意形成がうまく出来ていなかったこと。眞実はどこにあるのか。何だか、今夏の計画停電から原発再稼働へと、最初から道筋が決まっていたのかのようだ。なぜこの一年間で代替施設の設置等に注力していただけなかつたのか？ 疑問と怒りが残っています。

何れにせよ、真夏の計画停電、原発の再稼働、どちらも国民の命に係わ

「今までの議論は、上辺やボーズだったのか？」

「最初から代替エネルギーのことなど考えてもいなかったのか？」

「と、物議をかもしています。

しかし一方で、松井一郎大阪府知事は「原発再稼働は容認していない」と発言されており、これが事実であれば、今注目を浴びている『大阪維新の会』や『関西広域連合』は、各人の考え方、全く

あの全体的な暗さや暑さ、そして電気のない不便さ（一時、新横浜駅では銀行のATMでさえ利用を停止していました）は二度と経験したくありません。

またあれが京都だったら、あの独特の暑さに耐えていたられたのかどうか…。さらに関西経済に与えるマイナス面の不安もあり、最低でも計画停電はやめていただきたいと懇意に議論をしていただきたくないと願います。

今年に入つて労災に関する大きな事故が続いているましたが、5月24日にも、新潟県南魚沼市のトネル工事現場で、爆発事故が発生。作業員の4人が亡くなられました。

被害状況から、トンネル内部で音速（秒速約30メートル）を超える風を伴う「トネーション」（爆轟）現象が発生したとみられています。

とを明らかにしました。  
昨年の東日本大震災以降、各地で大気イオソ濃度の異常が報告されていますし、あの大きな地震で日本列島全体に歪みが生じている可能性を考えると、全国的にこれまで考えられなかつた地形変化、特に地中の気体や液体の流れにも大きな変化が起こっていると思われます。すなわち、今まで予測しなかつたリスクが発生する可能性が高まる

こと建設現場においては、これまで【当たり前】だつた、工法や事前調査の方針を直すことが一番のリスクヘッジとなるのでないでしょうか？

我々にも言えることがありますが、あらゆる可能性を考える場合、日先のコトトや手間を惜しまず、【後で高くなる】ことにならないかねません。

## 保険ショップの 現場から…

西田 理恵 24

提案内容選びショップのはしご  
『魅力のある相談員』のいるお店に

来店型の保険相談ショッピング  
今や出店ラッシュ!  
両隣りにできて3店が競合

皆様もくれぐれも「睡  
られねー」よつこじ注  
意ください。